

### 分科会

守谷稲門会分科会  
(健康ゴルフ部会)について

石川 育男

2018年3月22日(木)第一回守谷稲門会健康ゴルフが常総カントリー倶楽部にて開催されて以来、コロナ下の3年間を乗り越え60回目を数える事となりました。目的は

- ①、健康寿命を少しでも延ばす。
- ②、同窓同好の士と楽しく会話を楽しみ親睦する。
- ③、ゴルフを通じ自分の健康状態の確認・向上を図る。
- ④、健康ゴルフ賭けない、飲まない。

現在は月1回(厳冬期、酷暑期も1組参加人数ある時)コストパフォーマンスを考慮しコロナ対策も含め開催場所は、近隣の野田のコース2箇所にて実施中です。

メンバーは11人(山崎さん本年から正式会員)になり毎回5人前後が参加し開催しております。  
昨年度は石川が年間優勝(新ペリにてネット76.4)しました。隠れ優勝は山崎さん(グロス、ネット共1位)で2023年(正式会員になり)優勝候補筆頭、又他の会員各位も各人の目標を持って20

23年も楽しくプレイし始めております。

また今年から近隣の常総稲門会からも参加して頂く事になり、その他の稲門会との交流も進めております。守谷稲門会では新ペリによるネット年間集計を表彰してはいますが、あくまでも「健康」ゴルフである事を忘れずに行こうと初心を忘れずに楽しく、プレイを継続してまいります。新規メンバーお待ちしております！

(参考資料)総務省統計局の令和3年社会生活基本調査によると、過去1年間にゴルフした余暇活動ゴルフ人口は5年前に比べ13.1%の大幅減だった。しかし年齢別にみると団塊世代中心(70(74歳)は20.9%増・若者世代(20(24歳)25.4%増で、特記事項として85歳以上はゴルフ人口は7.3万人であるが増加率で5.2%で一番の伸びであった。コロナ禍でゴルフ手控えもあつたが、健康志向の高齢者のコア世代が回数を増やした結果だった。



2022, 10, 21  
野田市営ヒバリコースにて

### 講演会

11月26日、中央公民館ホールで守谷市教育委員会主催「家庭教育講座」が開催された。

講師は東京都23区支部中央稲門会会長白坂亜紀氏。当日は守谷稲門会から前会長塚原三千勝氏、宮本誠氏、村田隆の3名が参加。約2時間途中休憩があり、終始滑舌良く分かり易く退屈することなく話された。現在は「クラブ稲葉」「小料理・ラウンジ稲葉」「日本料理徳の花」を経営されている。学生時代から今日に至るまでの夜の銀座の様子をホステス、ママ(営業者)の立場から話される。

実際ホステスの仕事は大変厳しいものようである。経営者感覚でないとは勤まらないようだ。本人は一人のお子様を仕事しながら育てられたこと、銀座のビル屋上でミツバチを育てられていること、東日本震災地のボランティア活動等々を滔々と語られた。時間の過ぎることを忘れる様なお話であった。

終了後、塚原全会長が白坂氏を塚原工房にお招きして、自慢のワイン、焼き物等プレゼントされた。又、出来れば中央稲門会との交流をお願いした。その後、記念写真を撮ってお別れとなった。活躍する女性の一面を拝見した。(村田)



塚原工房にて

### 星の観察会

1月15日夜、学びの里で予定した「星の観察会」は雨天のため1月22日に順延となりました。

### 編集後記

年末から年始にかけて冬晴れが続きました。学生スポーツでは早大は日本選手権アマフット、ラグビー共残念ながら準優勝。箱根駅伝は昨年シード落でしたが6位と頑張りました。まず、今号発行を中旬と伝えましたが下旬に延びたことお詫びします。早慶野球戦120周年試合が茨城県で開催されたことが良い記念になりオマケに観戦でき喜んでいきます。快晴観衆約8千人エネルギーな両校応援に若い頃想いでした。残念ながら3対6の惜敗でした。強い早稲田の姿望みたいものです。今年も頑張つて行事の様子等しつかり会報に伝えたいと思っておりますので会員各位のご協力お願いいたします。3年間コロナ禍で日常生活大きく変わりました。今春からマスク生活から解放されそうです。素顔のフェースツーフェースで対面したいですね。(村田)

